

木質化

共用  
動線

事例 2

ホスピタルストリート

## 1 ● 地域経済の活性化にも寄与した、地域産材による腰壁の木質化

## 中津川市国民健康保険坂下診療所・坂下老人保健施設

●診療所・老人保健施設/13,889㎡/地上4階建て/岐阜県中津川市 ●設計：株式会社山下設計

ホスピタルストリート  
腰壁

外観



## ●工夫した点

避難経路であるホスピタルストリートの腰壁は、消防協議にて、火災発生時に横へ火が拡がる可能性を低く抑えることを考慮して材を縦張りで使用

## ●その他

安全性を考慮し、腰壁材の端部は大きな面取り

## ●木質化を実現できた理由

建築主の地域産材を使用したいという要望を踏まえ、医療施設の機能や安全性に配慮し、内装材への使用を設計者より提案

## ●木質材料、仕上げ材の種類

東濃ヒノキ(地場産材)

## ●内装制限適用

適用有(壁の腰部は適用対象外)

## 2 ● 地域経済の活性化にも寄与した、地域産材による腰壁の木質化

## 新潟県立新発田病院・リウマチセンター

●総合病院/49,847㎡/地上11階建て/新潟県新発田市 ●設計：株式会社山下設計

ホスピタルストリート 腰壁



外観



## ●工夫した点

感染管理など衛生性を重視する箇所への採用は回避

## ●その他

材種の異なる他の木質化部分との色合いに違和感が生じないように、ウレタンクリア塗装の濃淡で調整

## ●木質化を実現できた理由

豪雪地帯において温かみのある雰囲気づくりを行い、患者の療養環境向上のために、設計者から提案

## ●木質材料、仕上げ材の種類

ナラ練付材

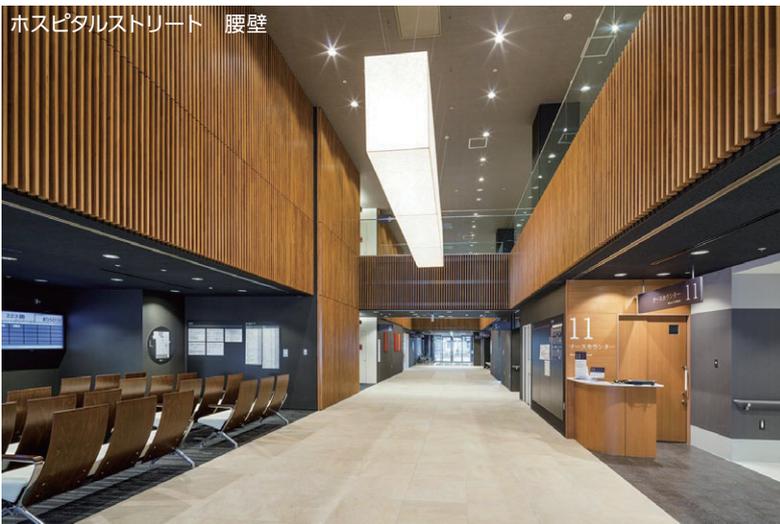
## ●内装制限適用

適用有(壁の腰部は適用対象外)

### 3 ● 医療施設らしくない雰囲気を目指した、ルーバー材による壁の木質化

#### 社会医療法人石川記念会 HITO 病院

●総合病院 / 21,714㎡ / 地上11階建て / 愛媛県四国中央市 ●設計：株式会社山下設計



#### ●木質化を実現できた理由

建築主の医療施設らしくない雰囲気をつくりたいという要望に対し、木質化したインテリアを設計者より提案

#### ●木質材料、仕上げ材の種類

国外産材(不燃処理なし)

#### ●内装制限適用

適用有。ルーバー背面の壁を表層および下地とも不燃材を使用し、行政指導による使用面積内で対応

#### ●その他

患者がくつろげる安心の療養環境の提供を目指し、木を基調とした落ち着いた空間を確保

### 4 ● 温かみのある雰囲気づくりと外来受付部の視認性を高める、ルーバー材による天井の木質化

#### 茨城県西部メディカルセンター

●総合病院 / 19,394㎡ / 地上6階建て / 茨城県筑西市 ●設計：株式会社山下設計



#### ●木質化を実現できた理由

共用部の温かみのある雰囲気づくりと外来受付部のアイキャッチを目的として設計者から提案

#### ●木質材料、仕上げ材の種類

ラバーウッド集成材(不燃処理なし)

#### ●内装制限適用

適用有(天井見付面積の1/10以下とし、適用除外)

#### ●工夫した点

感染管理など衛生性を重視する箇所への採用は避け、埃などの影響

を受けにくい天井面に設置

#### ●その他

真っ白な天井に木ルーバーをアクセント的に設け、ウェイファインディング効果を向上

## (5) 医療施設の内装木質化事例の概要データ

以上に紹介した医療施設の内装木質化事例の概要データを以下に掲げます。

### 医療施設の内装木質化事例の概要データ

	医療施設名	建築主	建設場所	主用途 (ベッド数)	構造 (耐火種別)、階数	設計者/ 施工者	竣工 年月
1	茨城県西部メディカルセンター	地方独立行政法人茨城県西部医療機構	茨城県筑西市	病院 (250床)	S造(免震)(耐火建築物)、地上6階建て	山下設計・根本英設計JV/前田建設工業	2018年 8月
2	富山西総合病院	医療法人社団藤聖会	富山県富山市	病院(154床) + サービス付き高齢者向け住宅(24戸)	RC造(耐火建築物)、地上7階建て	山下設計/清水建設	2017年 11月
3	富山西リハビリテーション病院	医療法人社団親和会	富山県富山市	病院(120床) + 老人短期入所施設(ショートステイ)(20床)	RC造(耐火建築物)、地上5階建て	山下設計/清水建設	2017年 8月
4	末広橋病院	医療法人 敬愛会	新潟県新潟市	病院 (195床)	RC造(耐火建築物)、地上6階建て	清水建設/清水建設・加賀田組JV	2015年 10月
5	地方独立行政法人下関市立市民病院	地方独立行政法人下関市立市民病院	山口県下関市	病院 (20床)	RC造(耐火建築物)、地上4階建て	山下設計/安成工務店	2015年 10月
6	魚沼基幹病院	新潟県(運営:(一財)新潟県地域医療推進機構)	新潟県南魚沼市	病院 (454床)	RC造(免震構造)(耐火建築物)、地上9階建て	山下設計・総合設備設計/大成建設JV	2015年 6月
7	HITO病院	社会医療法人石川記念会	愛媛県四国中央市	病院(257床)	S造(耐火建築物・免震構造)、地上11階建て	山下設計/五洋建設	2013年 4月
8	佐賀県医療センター 好生館	地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館	佐賀県佐賀市	病院(450床)	SRC造(耐火建築物)、地上9階建て	日建・三島設計JV/竹中・松尾・中野・唐津土建設JV	2013年 3月
9	杏林大学医学部附属病院第3病棟	学校法人杏林学園	東京都三鷹市	病院(1,153床)	S/SRC造(耐火建築物)、地下1階・地上10階建て	竹中工務店 三機工業(設計・施工とも)	2012年 8月
10	学校法人聖路加国際大学 聖路加助産院マタニティケアホーム	学校法人聖路加国際大学	東京都中央区	診療所(19床)	RC造(耐火建築物)、地上7階建て	清水建設(設計・施工とも)	2010年 5月
11	新潟県立新発田病院・リウマチセンター	新潟県	新潟県新発田市	病院(578床)	SRC造(免震構造)(耐火建築物)、地上11階建て	山下設計/竹中・銭高・ロッテ・伊藤JV	2006年 8月
12	中津川市国民健康保険坂下診療所・坂下老人保健施設	中津川市	岐阜県中津川市	診療所・老人保健施設(100床)	RC造(免震)(耐火建築物)、地上4階建て	山下設計/鴻池組	2001年 1月

### 3 医療施設の木造化・木質化の事例

#### ●概要

低層（1～3階）で床面積5,000㎡程度までの規模の医療施設で、木造または木造と鉄筋コンクリート造（RC造）、鉄骨造（S造）との混構造のもの、非木造（木質化）が建設されています。これらは主に特定の診療内容に特化した医療施設であり、リハビリテーション病院、産科婦人科診療所、緩和ケア施設、透析診療所などです。ここではそれらの事例を取り上げます。

#### 木造化・木質化の医療施設の事例一覧

医療施設の種類	医療施設名	構造 階数 / 規模	棟数	内装制限 への対応	防耐火 種別 (木造部分)	事例 紹介 No.
リハビリテ ーション病院	リハビリテーション 病院 すこやかな杜	木造 2階建て / 4,813㎡	6棟 (開放された渡 り廊下で接続)	・スプリンクラー の設置により 適用除外	その他 建築物	事例 1
	千里リハビリテ ーション病院アネッ クス棟	木造 2階建て / 1,422㎡	3棟 (相互に十分な 隔離)	・スプリンクラー の設置により 適用除外	準耐火 建築物	事例 2
産科婦人科 診療所	お産の森いのちのも り産科婦人科篠崎 医院	木造 2階建て / 754㎡	1棟	・壁は非木質化・ 天井は不燃処 理木材を使用	その他 建築物	事例 3
	空の森クリニック	木造+RC造 平屋建て / 2,997㎡	4棟	・天井は不燃処 理木材を使用	その他 建築物	事例 4
透析診療所	新柏クリニック	木造+RC造+S造 3階建て / 3,132㎡	1棟	・壁は非木質化・ 天井は不燃処 理木材を使用	耐火 建築物	事例 5
緩和ケア施設	宮城県立がんセン ター緩和ケア病棟	RC造+S造 2階建て / 1,931㎡	1棟	・適用除外	耐火建築物 (非木造)	事例 6
内科・心療内科	川湯の森病院	木造+RC造 2階建て / 2,981㎡	1棟	・壁および天井 の木質化部分 は不燃処理木 材を使用	その他 建築物	—

以下、上表の事例1から事例6について、木造化および木質化の実現のポイント、具体的な内容を紹介します。

## (1) 木造化・木質化実現のための方策

取り上げた事例は、その他建築物、準耐火建築物、耐火建築物の異なる耐火種別です。それぞれの施設で木造化を実現するための工夫・対応が図られてい

て、これらのポイントと対応策を整理しました（医療施設の防耐火関連の法令については、Chapter 5を参照）。

### 事例に見る木造化実現のポイント

耐火種別	医療施設名	木造化実現のポイント	対応策
その他建築物	リハビリテーション病院 すこやかな杜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2階床面積の抑制</li> <li>・大規模施設の分棟化</li> </ul>	規模は4,813㎡と大規模であるが、2階の患者収容部分の面積を300㎡未満に抑えていること、また開放性のある渡り廊下によって分棟し、1棟あたりの床面積を1,000㎡未満に抑えることで、その他建築物とすることを実現。
	お産の森いのちのもり 産科婦人科篠崎医院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模な施設規模</li> <li>・2階床面積の抑制</li> </ul>	全体の床面積が小規模(1,000㎡未満)で、かつ2階の患者収容部分の面積を300㎡未満とすることで、その他建築物とすることを実現。
	空の森クリニック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模施設の分棟化</li> </ul>	規模は、2,997㎡と大規模であるが、RC造のラウンジ(4ヶ所)を防火区画として設置することにより、1棟あたりの床面積を1,000㎡未満に抑え、その他建築物とすることを実現。
準耐火建築物	千里リハビリテーション 病院アネックス棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・燃えしろ設計の採用</li> <li>・被覆型</li> </ul>	2階の患者収容部分の面積が300㎡以上と想定されるが、構造躯体の燃えしろ設計を採用することで、木を現しで使用することを実現。
耐火建築物	新柏クリニック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐火集成木材の採用</li> </ul>	3階建て、かつ3,000㎡以上であるため、耐火建築物とすることが求められますが、耐火構造部材(1時間)の大臣認定を取得している耐火集成木材を採用することで、内部に木を現わしで使用することを実現。

## (2) 内装の木質化の状況

各事例では、内装の木質化が可能な部門・室の選択や、内装の木質化を実現するための工夫・対応が図られています。主に薬品等の液体や血液等が付着

する可能性が低い室で木質化されています。各事例での木質化実現のポイントとその具体の対応策についての一覧を下に掲げます。

### 事例に見る内装の木質化実現のポイント

医療施設名	部門	木質化を実現している 主な室	木質化していない 主な室	特記	
				防火面	衛生面
リハビリテーション病院 すこやかな杜	病棟	・病室 ・スタッフステーション	—	トイレ、倉庫等を 除く概ね全室に スプリンクラーを 設置し、内装制 限の適用を除外	水、薬品等の液体を 扱う部分には、木材 の上に塩ビシート等 を敷設
	診療	・検査室 ・リハビリ諸室	—		
	外来	・診察室 ・処置室	—		
	共用動線	・廊下 ・エントランスホール	—		
千里リハビリテーション 病院アネックス棟	病棟	・病室 ・スタッフステーション ・相談室 ・ラウンジ	・水回り (トイレ、浴室)	スプリンクラーを 設置し、内装制 限の適用を除外	専門業者による日常 清掃の実施
	診療	・リハビリテーション室 (コーナー)	・診察室		
	共用動線	・病室全室 ・廊下 ・エントランスホール	—		
お産の森 いのちのもり 産科婦人科 篠崎医院 (診療所)	病棟	・病室 ・スタッフステーション ・デイルーム	—	内装制限の適用 される天井には 不燃処理木材を 採用	水、薬品等の液体 を扱う部分や血液が 落ちる可能性がある 部分(分娩室除く)に は、塩ビシート等を 敷設
	診療	・分娩室	・検査室 ・手術室		
	外来	・診察室(一部の室)	・診察室 (一部の室)		
	共用動線	・廊下 ・エントランスホール	—		
空の森クリニック (診療所)	病棟	・概ね全室で木質化を 実現	—	内装制限が適用 される天井面には 不燃処理木材 を採用	—
	診療	—	・手術室 ・X線・MRI撮影室 ・培養室		
	外来	・概ね全室で木質化を 実現	—	内装制限が適用 される天井面には 不燃処理木材 を採用	水、薬品等の液体を 扱う部分や血液が落 ちる可能性がある床 面には、塩ビシート 等を敷設
	共用動線	・受付 ・廊下	・ラウンジ (防火区画)		

医療施設名	部門	木質化を実現している 主な室	木質化していな い主な室	特記	
				防火面	衛生面
新柏クリニック (診療所)	診療	・透析室	・左記以外すべて	内装制限が適用 される天井面には 不燃処理木材を 採用	木部に血液が付いた 場合は清掃が困難で あるため、血液が落 ちる可能性のある床 面には木材は不採用
	外来	・受付(壁の一部のみ)			
	共用動線	・エントランスホール (建具のみ)			
宮城県立がんセンター 緩和ケア病棟	病棟	・個室 ・廊下	・機材室	耐火建築物のため内装制限適用 除外	専門業者による日常 清掃の実施

### (3) 医療施設事例紹介

次ページから以下の事例を詳しく紹介していきます。

#### 事例1 医療法人恕泉会 リハビリテーション病院 すこやかな杜 → p.44

2階 4,813㎡ 軸組 その他建築物  
[リハビリテーション病院]

#### 事例2 医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院アネックス棟 → p.48

2階 1,422㎡ 軸組 準耐火建築物  
[リハビリテーション病院]

#### 事例3 お産の森 いのちのもり 産科婦人科 篠崎医院 → p.52

2階 754㎡ 軸組 その他建築物  
[産科婦人科診療所]

#### 事例4 医療法人杏月会 空の森クリニック → p.56

1階 2,997㎡ 木造、一部鉄筋コンクリート造 その他建築物  
[産科婦人科診療所]

#### 事例5 新柏クリニック → p.60

2階 3,132㎡ 混構造(鉄筋コンクリート造および木造、一部鉄骨造)  
耐火建築物  
[透析診療所]

#### 事例6 地方独立行政法人宮城県立病院機構 宮城県立がんセンター 緩和ケア病棟 → p.64

2階 1,931㎡ 壁式鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 耐火建築物  
[緩和ケア施設]

\*事例のアイコンについて



事業概要



補助



木材・木質材料の利用  
(木造化・木質化)



運営者・現場で働く  
スタッフ・設計者の声



建築概要



施設概要



その他の工夫

## 事例1

医療法人恕泉会 リハビリテーション病院すこやかな杜  
～木の持つ癒しの力を活かした医療環境の整備～

●法人名：医療法人恕泉会／所在地：高知県高知市／開設年月：2007年12月



南側上空より全体を見る

画像 ©2020 Google、地図データ ©2020、地図データ ©2020 10 m



北病棟



ロビー【外来】



## 事業概要

●リハビリテーション病院  
回復期リハビリテーション病棟  
(病床数：60床)



## 建築概要

階数	地上2階建て
地域制限	なし
耐火火種別	その他建築物
敷地面積	23,600㎡
延床面積	4,813㎡
構造種別	木造(軸組工法)

設計	山本長水建築設計事務所 および有限会社テラ
施工	入交建設株式会社
工事工期	2007年6月～2007年12月

## 🌳 親しみやすいしつらえの外来空間



待合室【外来】

待合室は柱、梁および屋根架構を木現しとし、床、壁、天井、家具等に木を用いています。木に囲まれた温かみと落ち着きのある雰囲気形成しています。



診察室【外来】

診察室は、床をヒノキの無垢フローリング、壁および天井も板張りとしています。また、家具も木製とし、患者が安心して診察を受けられる落ち着いた診療空間となっています。

## 🌳 患者に安心感を与える検査室



CT室【診療】

CT室は梁を現しとし、床を無垢フローリングとし、放射線を防護するための壁の仕上げにも無垢の木板を張っています。また、天井には木目調化粧合板を張り、視覚的に患者の緊張感を和らげる工夫がなされています。



X線室【診療】

X線室もCT室と同様に、梁を現しとし、床を無垢フローリングとし、放射線を防護するための壁の仕上げにも無垢の木板を張っています。

## 🏢 施設概要

すこやかな杜は、診療棟、リハビリ棟、北病棟、中病棟、南病棟による、木造2階建てと平屋の分棟による構成となっています。木造住宅のような建物という考え方で設計されており、建物間の中庭はリハビリテーションの場ともなっています。

「木造特有の温かみのある広々とした空間のなかで、木の持つ癒しの力を最大限に受けて治療に専念でき

る環境を、より多くの方に実感していただきたい」という思いを持った建築主の法人理事長の方針が、「木造住宅の感覚で医療施設を設計する」というものでした。こうした建築主の強い意向に基づき、設計者、施工者が木造化・木質化に取り組み、実現しました。

各棟を1,000㎡未満に分棟し、2階の病室は300㎡未満にすることで、その他建築物を実現しています。



理学療法室（2階）【診療】

### 丸太梁の理学療法室（2階）

丸太の登り梁と方杖丸太で構成された架構が、木に包まれたような安心感のある空間を実現しています。また、床は車椅子対応を考慮し、硬いヒノキの無垢フローリングを用いています。



理学療法室（1階）【診療】

### 丸太方杖の理学療法室（1階）

多様なリハビリ治療に対応できるように、丸太の方杖を用いて梁間方向のスパンを飛ばしています。丸太を用いることで、衝突時の事故を軽減させることにも寄与しています。



病室【病棟】

### 住宅のような病室

病室は真壁づくりとし、住宅のような親しみやすい雰囲気形成しています。多様な要素で構成された変化のある空間形状や、複数の仕上げ材による色や質感の違いにより、スプリンクラーの配管はあまり目立ちません。



言語療法室【診療】

### 木がふんだんに使われた療法室

言語療法室は方形屋根に登り梁が放射状に掛けられ、木材がふんだんに用いられています。患者が医師の声を聞きとりやすくするための配慮にも関連していると考えられます。



### 運営者・現場で働くスタッフ・設計者の声

- ・鉄筋コンクリート造の建物に比べ、冬に底冷えする感じがなく、壁などに触っても冷たくないのが良い。また、鉄筋コンクリート造の医療施設では落ち着きのない子供が、当施設では落ち着いて診察を受けることができます。[運営者]
- ・消毒は行っていますが、病院臭がせず、木の香りが落ち着きます。[運営者]
- ・法人グループの施設管理部門が毎月点検を行い、補修等の維持管理を実施しています。修繕等は手がかかりませんが、それ以上に木造の良さを享受しています。[運営者]



## 事例 2

医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院アネックス棟  
～五感に働きかける木の空間でリハビリを支援～

●法人名：医療法人社団和風会／所在地：大阪府箕面市／竣工年月：2018年1月



既設棟方向から①アネックス棟(右)、②付属棟(左)を見る



アネックス棟ホール内観



①アネックス棟夜景

 建築概要

階数 ①地上2階建て／②平屋

地域制限 ー

耐火火種別 ①準耐火建築物(イ準耐)

敷地面積 4,350.79㎡

延床面積 1,421.98㎡

構造種別 木造(軸組工法)

デザイン 株式会社サムライ(佐藤可士和)

基本計画 川島浩孝/株式会社共同建築設計事務所

設計施工 住友林業株式会社

工事工期 2017年1月～2017年9月

 事業概要

- リハビリテーション病棟(新棟)
  - ①アネックス棟：ベッド数34床
  - ②付属棟：絵画・音楽棟、園芸棟
  - (既設の鉄筋コンクリート造病院棟に別棟で新築)

## 医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院アネックス棟 ～五感に働きかける木の空間でリハビリを支援～



⑧-1 絵画・音楽棟 (左) と ④アネックス棟



⑧-1 絵画・音楽棟から ④アネックス棟を臨む



④ホール (1階) 【共用動線】



④ホール (2階) 【共用動線】

### 建物の外観・外構に木を多用する

アネックス棟と付属棟 (絵画・音楽棟、園芸棟) は外壁を木板張りとし、勾配屋根の軒庇で外壁を雨水から保護しています。建物の周囲にはウッドデッキを敷き、患者が安心して戸外に出やすくなるようにしています。また、木造の採用により、隣接する住宅や公園と調和した佇まいを形成しています。

### 内装・構造材を木現しにする

スプリンクラー設備を設置し、内装制限の適用を除外し、燃えしろ設計にて、床・壁・天井に木をふんだんに用いています。

### 施設概要

千里リハビリテーション病院は、主に脳血管疾患の患者にリハビリ医療を提供する医療機関です。「リハビリテーション・リゾート」をコンセプトとして、患者がリラックスしてリハビリに取り

組める環境づくりを実践しています。病室、リハビリ室を備えたアネックス棟と付属棟 (絵画・音楽棟、園芸棟) を木造で整備。木を使った空間は、患者に対し安心感を与え、五感を刺激するので、リハビリに適していると考えられています。



④リハビリコーナー【診療】

### 🌳 診察ゾーン

ホールに面するオープンなスペースに配置。個室以外にも、くつろげる空間が広がっています。



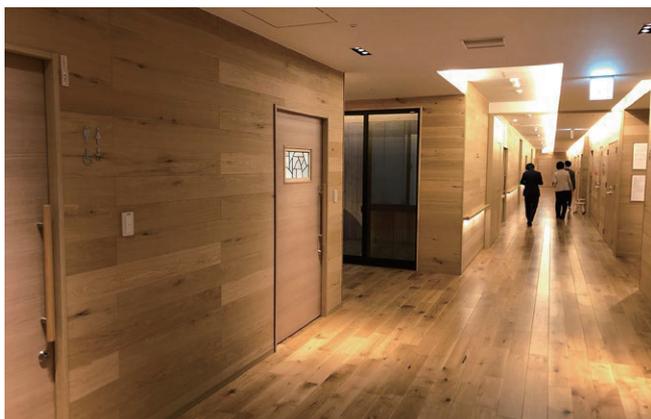
④病室のベッド【病棟】



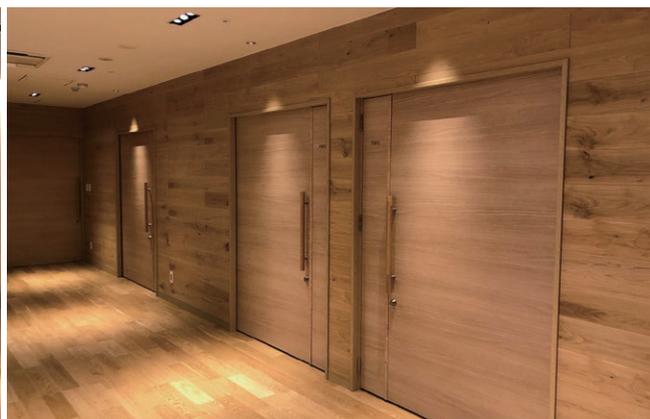
④病室の洗面台【病棟】

### 🌳 病室

床と壁を木で仕上げています。ベッドのフレームも特注の木製です。患者の日常生活動作 (ADL) の向上を意図して、病室に洗面台を設置しています。木質化した病室に調和した素材を用いています。



④廊下／病室前室



④廊下／病室前室

### 🌳 廊下／病室前室

壁と床に木を用いることで歩行の負担を軽減し、また、温かみも感じられます。手すりの下部に照明をしつらえ、足元を明るく照らしています。病室への出入口は引き戸で、木調の雰囲気を取り入れています。床はオーク、壁パネルはナラ材です。



### 運営者・現場で働くスタッフ・設計者の声

- ・当初鉄筋コンクリート造で計画を進めていましたが、木造の「ふつうの家」をイメージし、住宅メーカーを対象にコンペを実施して設計者を選定しました。[運営者]
- ・意識障害のある患者様に対しては、五感に触れる刺激を入れていくこと、リハビリ以外の時間にも刺激に反応させることが大切です。木造の建物は、温かく、体にやさしい感じがする上に、木の香りや見た目の多様性、接触感など、患者様の感覚に刺激を与える要素に富み、当機関の医療サービスに適しています。[運営者]
- ・木造の施設だから入りたい、移りたいという希望を患者様からお受けするようになりました。[運営者]

医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院アネックス棟 ～五感に働きかける木の空間でリハビリを支援～

● ⑧付属棟



⑧ - 1 絵画・音楽棟内観



⑧ - 2 園芸棟内観



⑧ - 2 園芸棟外観

● 既設棟 (鉄筋コンクリート造)



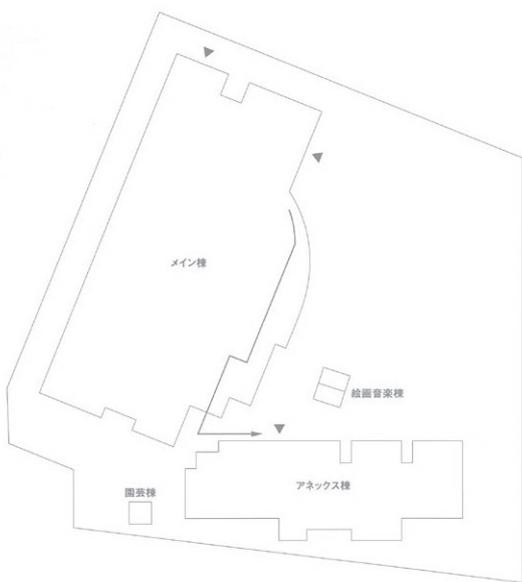
病室 (特別病室)



スタッフステーション

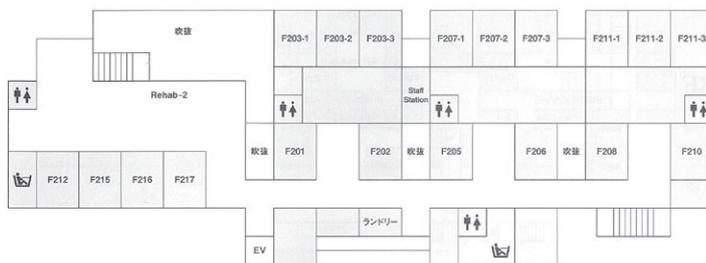


レストラン

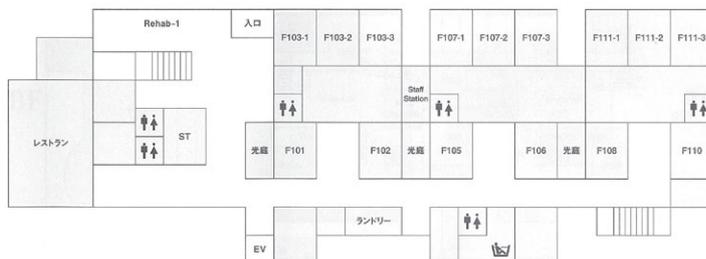


病棟配置図

2F



1F



⑧アネックス棟平面図

## 事例 3

# お産の森 いのちのもり 産科婦人科 篠崎医院

## ～住宅スケールの空間による癒し効果のある医療施設～

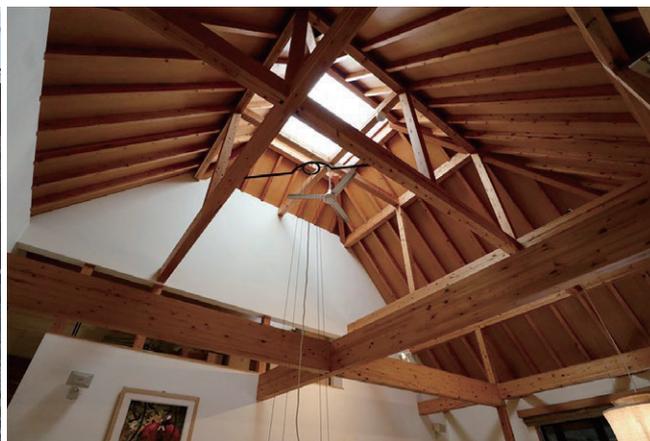
●建築主：篠崎英雄／所在地：茨城県守谷市／開設年月：2010年3月



施設全景



中庭を介して親密感のある病棟部分（左および奥）、  
デイルーム（右）を見る。



デイルーム天井見上げ【病棟】



## 事業概要

- 産科婦人科診療所
- 病床数：9床



## 建築概要

階数	地上2階建て
地域制限	市街化調整区域（防火制限なし）
耐火種別	その他建築物
敷地面積	2,538㎡
延床面積	753.59㎡

構造種別	木造（軸組工法）
設計	株式会社藤木隆男建築研究所
施工	岡部工務店
工事工期	2009年8月～2010年3月

### 木造で馴染みやすい スケールにしつらえる



待合室【共用動線】



お産のへや（和室の分娩室）【病棟】

施設全体を住宅のような親しみやすいスケール感としています。待合室はベイマツによる柱および登梁、タモフローリングによる床、木製建具および家具でしつらえ、落ち着いた雰囲気形成しています。分娩室は床はスギ縁甲板、木製建具および家具でしつらえ、住宅の居室のようなスケール感と安心感を実現しています。

### 施設概要

本産科婦人科医院は、中庭を中心に診察室・事務室エリア、入院室エリア、お産・手術室エリア、デイルームで構成されています。院長先生の、小規模な地域医療の拠点は「もう一つのおうち」でなければならないという明確なビジョンのもと、木造住宅のような親しみやすく安心感のある施設を実現しています。

### 内装制限を受けない部位を 中心に木質化を図る



廊下【共用動線】

柱・梁はスギ、床はスギフローリング、木製外部建具を用い、親しみやすい落ち着いた空間を形成。内装制限が適用される天井の一部には準不燃スギ化粧合板を用い、木質感を高めています。



入院室出入口建具【共用動線】

廊下に面したすべての入院室の建具は比較的開口幅の広い木製引戸とし、白い漆喰壁に温かみのあるアクセントとなっています。



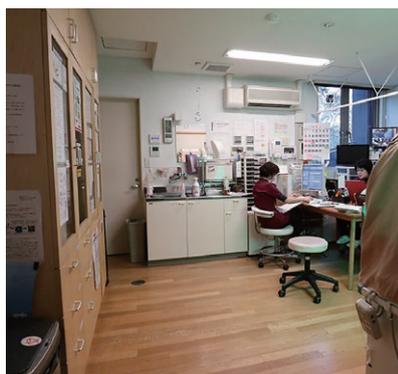
デイルーム【病棟】

柱・梁はベイマツ集成材、床はタモフローリング、木製の階段および家具でしつらえ、住宅の居間のような落ち着いた空間を形成。内装制限が適用される天井には準不燃タモ化粧合板を用いています。



### 🌳 妊婦検診 診察室【診療】

床はタモフローリング（清掃性向上のためコーティング済）、建具および家具にも木を用い、安心感のある空間を形成しています。



### 🌳 スタッフ室【病棟】

床はタモフローリング、建具および家具にも木を用い、入院者が安心して訪れやすい雰囲気形成しています。



### 🌳 ラウンジ【病棟】

柱はスギ丸太、床はスギフローリングを用い、天井の高さを抑えて落ち着きがあり、人が憩いやすいコーナーとしています。



### 🌳 廊下【病棟】

柱および登梁はスギ、床はスギフローリング、天井（一部）および建具にも木を用い、木に包まれた温かみのある空間を形成しています。内装制限が適用される天井の一部には準不燃スギ化粧合板が用いられています。



### 🌳 入院室【病棟】

梁はスギ、床にスギフローリングを用いるとともに、畳敷の小上がりを設け、住宅のような空間を形成しています。



## 運営者・現場で働くスタッフ・設計者の声

- ・ 妊婦さんが住宅にいるように安心して出産ができる施設を目指し、木造の平屋建て（一部2階建て）を選択したため、鉄筋コンクリート造で建てる選択肢はありませんでした。[運営者]
- ・ 緊張して来院する妊婦さんが普段自宅にいるのと同じように安心してリラックスされていることが多いようです。木の匂いによるアロマ効果で落ち着くという人もいます。鉄筋コンクリート造よりも時間がゆっくり流れている印象があります。[運営者]

お産の森 いのちのもり 産科婦人科 篠崎医院 ~住宅スケールの空間による癒し効果のある医療施設~



風除室【共用動線】

外壁材にはベイマツ、建具にも木を用いた寄り付き空間。



エントランス【共用動線】

化粧梁、建具、家具に木を用いたエントランス。



受付【外来】

柱、床、カウンターや棚に木を用い、柔らかい光を発する照明器具を配した受付。



浴室／手術室前室【診療】

家具の一部や建具枠に木を用い、安心感を誘発する浴室。



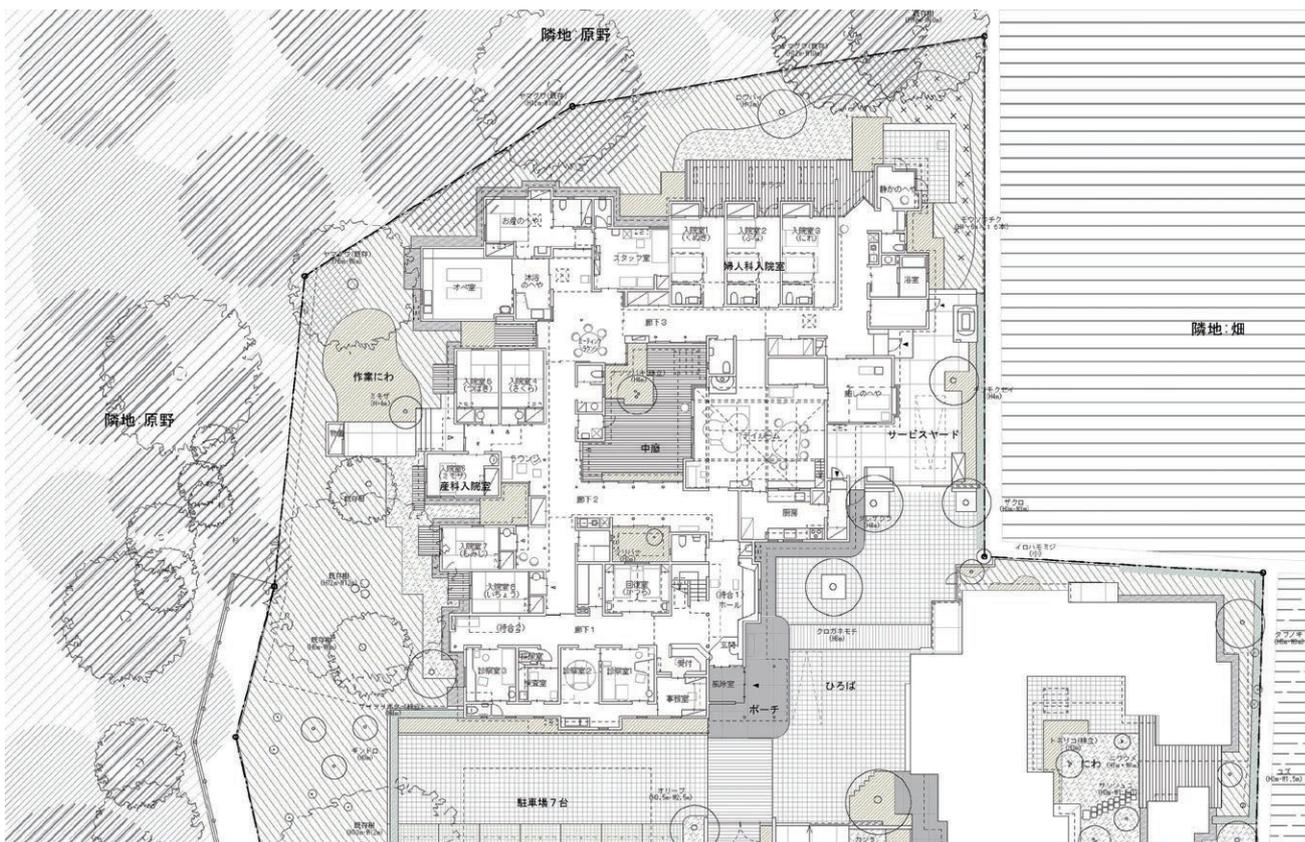
入院室(和室)【病棟】

梁はスギ、床は畳、腰壁にスギ板でしつらえた入院室(和室)。



ディールーム手洗いコーナー【病棟】

水がかかりにくい部分に積極的に木を用いた手洗いコーナー。



配置図兼1階平面図

## 事例 4

# 医療法人杏月会 空の森クリニック

## ～森の再生を通じて医療と癒しの融合をめざした医療施設～

●法人名：医療法人杏月会／所在地：沖縄県島尻郡八重瀬町／開設年月：2014年11月



南東側外観 撮影者：木田勝久／FOTOTECA



待合より中庭を見る 撮影者：木田勝久／FOTOTECA



受付



### 事業概要

- 産科婦人科（診療所）
- 病床数：18床



### 建築概要

階数	平屋	延床面積	2,996.60㎡
地域制限	市街化調整区域 (防火制限なし)	構造種別	木造、一部鉄筋コンクリート造
防耐火種別	その他建築物(木造部分)	設計	株式会社手塚建築研究所
敷地面積	12,762.77㎡	施工	株式会社沖電工
		工事工期	2013年8月～2014年10月

撮影者：木田勝久／FOTOTECA・株式会社アルセッド建築研究所

### 内外が連続した開放的なしつらえを実現する



病室

病室は木造（欧州アカマツの集成材による柱・梁架構）とし、真壁工法により柱・梁を現しとしています。天井は不燃処理を施した構造用合板で仕上げ、木の温もりが感じられる療養空間となっています。



半屋外空間となっている廊下

柱、梁、天井を木質化した幅1,820mmのゆとりある廊下は、緑豊かな中庭に面した南国らしい半屋外空間にしつらえられ、開放感のある快適な空間を実現しています。

### 施設概要

第二次世界大戦で失われた沖縄本来の森を再生し、新たな命を育み、木造の巣をつくることを試んでいます。

深い軒と外廊下が森の合間を巡るリゾート施設のような、不妊治療の診療所です。不妊治療は患者の心理的、精神的な負担が大きいので、プライバシーを確保し、リラックスできる施設づくりを目指しています。手術室、培養室など衛生性が要求される部分を除き、非常に開放的な木造化・木質化空間となっています。

### 木造部分と鉄筋コンクリート造部分とを防火上に明確に区分し、温かみのある木質空間を実現する



病室

柱・梁を現しとした病室は、床、天井、家具、ブラインドを木質化し、温かみと落ち着きのある空間を演出しています。メディカルコンソールは、内装に合わせ木製の造り付けとしています。



木質化された待合室

診察や検査等、長時間でも快適に待機できるように床、天井、家具を木質化し、落ち着きのある空間を提供しています。



ラウンジ（防火区画）

鉄筋コンクリート造によるラウンジ空間を防火区画として4ヶ所設置しています。これにより、建物全体を1,000㎡未満の4つの棟に分割し、その他建築物として成立させています。



産科受付・待合室【外来】

### 産科受付・待合室

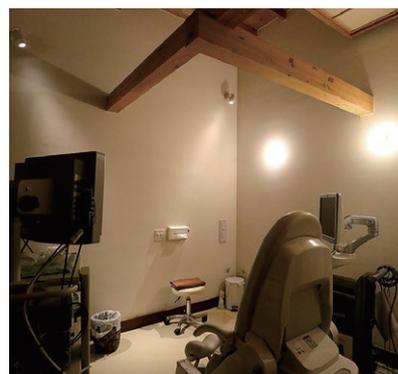
当初スタッフ用カフェだった部屋を産科の待合室に改修。木の柱・梁が現しであったため、壁の増設等を容易に実現しています。



処置室【外来】

### 処置室

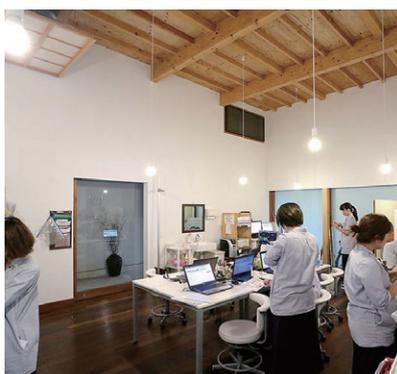
床は塩ビシート張りとしています。衝立や天井に設置したエアコンの目隠し格子を木質化して、温かみのある空間に仕立てています。



診療室【外来】

### 診療室

診療台周りのみ床を塩ビシート張りとしています。診療に必要な照明以外は照度を落とし、安心できる空間を演出しています。



ナースステーション【病棟】

### ナースステーション

患者が安心感が得られるよう落ち着いた雰囲気にしつらえています。看護師も威圧感を和らげるカジュアルな制服を身に着けています。



分娩室【診療】

### 分娩室

当初は医局として整備した部屋を分娩室に改修し、床はフローリングから塩ビシートに張り替えられています。



手術室【診療】

### 手術室

衛生性が求められる手術室は鉄筋コンクリート造の棟に設置され、すべての部位は非木質系の材料で仕上げられています。

## 運営者・現場で働くスタッフ・設計者の声

### ・木造を選択した理由①

第二次世界大戦で失われた沖縄の森の再生を目指しています。森を再生することは、癒しが必要な医療にも通ずるという考えから、空の森プロジェクトをスタートさせ、「森」というキーワードから設計者より木造の提案を受けました。当初木造で医療施設をつくることに迷いがありましたが、理事長自身も木造住宅で生まれ育った経験から、挑戦に至りました。[運営者]

### ・木造を選択した理由②

今後の医療施設運営は様々な変化が想定されます。そのような中、当該施設への新たな投資や用途変更も可能な長期耐用性に優れた木造施設づくりも検討しました。医療と癒しの融合を目指し、医療の世界の科学万能主義に一石を投じたとも考えています。[運営者]

## 医療法人杏月会 空の森クリニック～森の再生を通じて医療と癒しの融合をめざした医療施設～

## ● ライブラリー

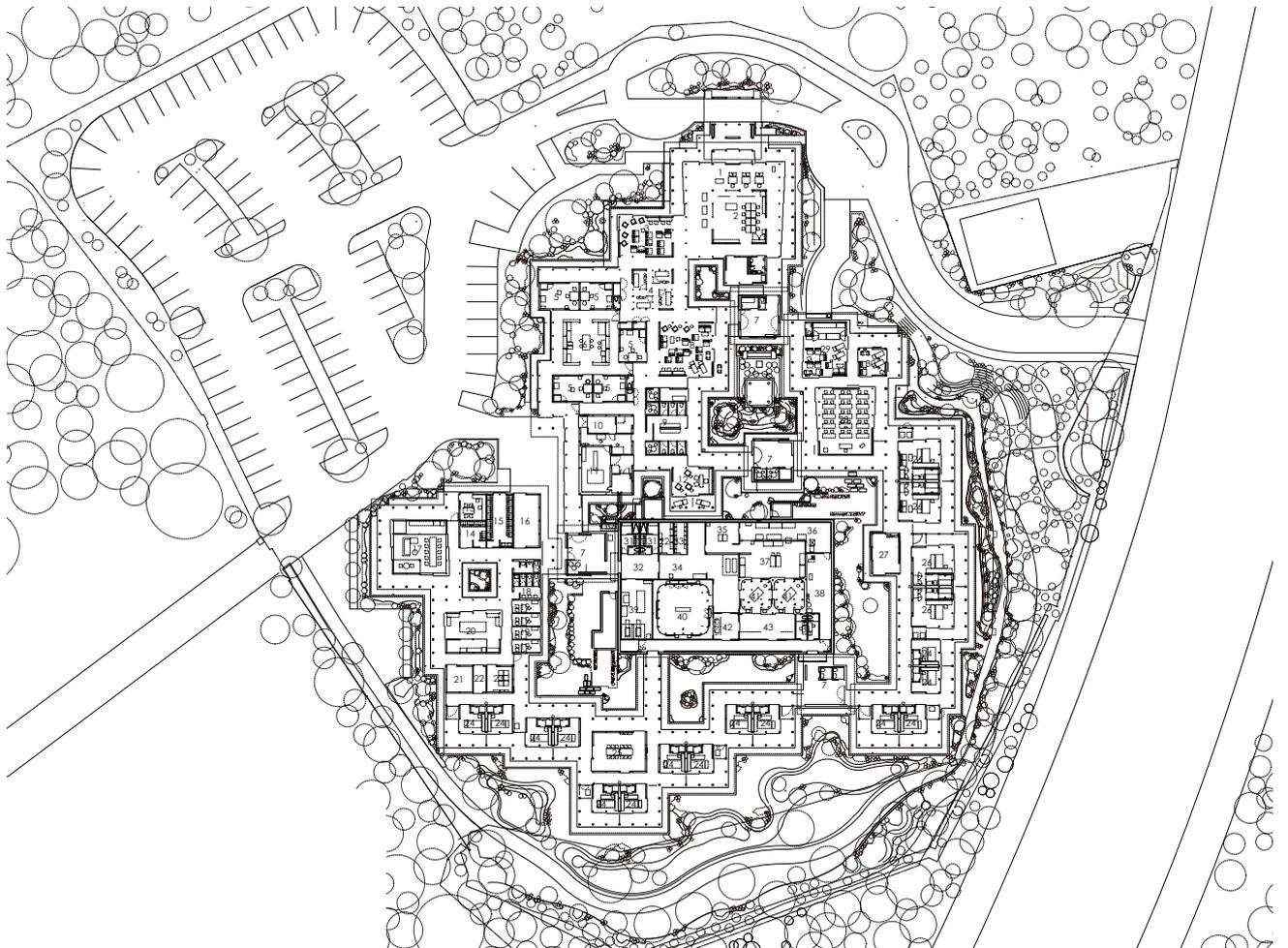


患者が待ち時間の間に利用しているライブラリー

## ●パウダールーム



天井、ブース、洗面台、鏡枠を木質化したパウダールーム



## ■ 部屋名

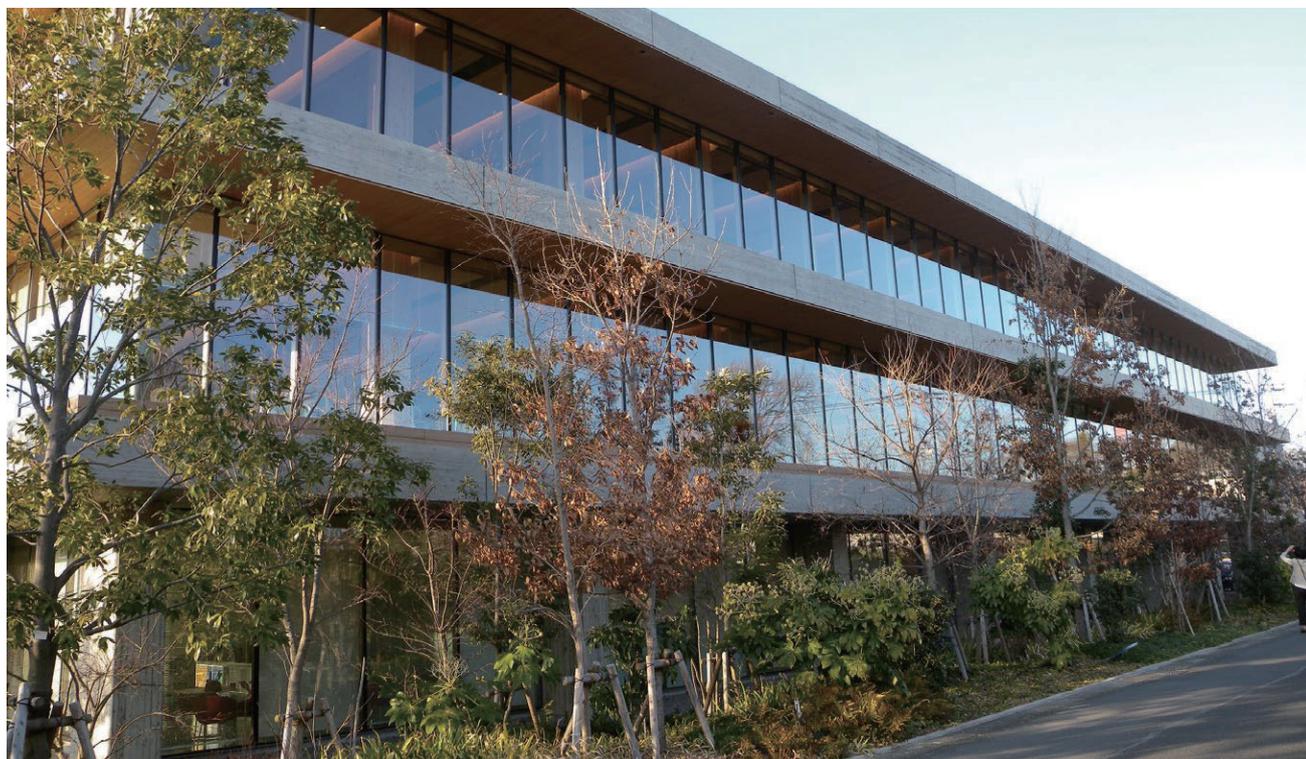
- |               |             |                |              |
|---------------|-------------|----------------|--------------|
| 1: 受付         | 12: ライブラリー  | 23: サーバー室      | 34: 手術準備室    |
| 2: 事務室        | 13: 商談室     | 24: 病室         | 35: 培養準備室    |
| 3: 待合室        | 14: 男子更衣室   | 25: ナースステーション  | 36: 調整・凍結保管室 |
| 4: 処置室        | 15: 女子更衣室   | 26: 特別病室       | 37: 培養室      |
| 5: 外来診察室      | 16: 医療ボンベ室  | 27: 倉庫         | 38: 機械室      |
| 6: 外来診察準備スペース | 17: スタッフカフェ | 28: コミュニティスペース | 39: 中央材料室    |
| 7: 防火ラウンジ     | 18: WC      | 29: カフェ        | 40: 手術室      |
| 8: 待合ラウンジ     | 19: 医師室     | 30: 配膳室        | 41: OP       |
| 9: パウダールーム    | 20: 医局      | 31: 更衣室        | 42: 乗り換え室    |
| 10: X線撮影室     | 21: 庭倉庫     | 32: 手術室前室      | 43: 手術ホール    |
| 11: MRI撮影室    | 22: リネン室    | 33: ディスポ室      |              |

## 事例5

## 新柏クリニック

## ～木造耐火構造の技術を用いた3階・混構造の医療施設～

●法人名：医療法人社団中郷会／所在地：千葉県柏市／竣工年月：2016年1月



南側外観



西側外観



透析室【診療】



## 事業概要

- 透析診療所
- 透析用ベッド：120台



## 建築概要

階数	地上3階建て
地域制限	法22条区域
耐火種別	耐火建築物
敷地面積	3,098㎡
延床面積	3,132㎡

構造種別	鉄筋コンクリート造および木造、一部鉄骨造
設計	株式会社竹中工務店
施工	株式会社竹中工務店
工事工期	2015年1月～2016年1月

## 木を現して用いて耐火構造を実現



透析室【診療】

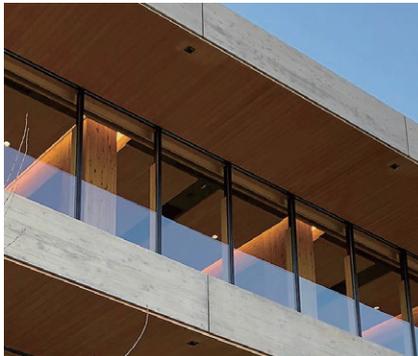
診療の中心となる透析室を木造(耐火集成木材による柱・梁架構)とし、柱・梁の木材(燃えしろ)を現しとしています。天井は不燃処理を施したヒノキ材で仕上げ、木のぬくもりが感じられる診療空間となっています。



透析室 柱部拡大【診療】

荷重を支持するカラマツ集成材を燃え止まり層(モルタルおよびカラマツ集成材) および燃えしろ層(カラマツ集成材) で被覆し、1時間耐火構造を実現しています。

## 木質系の仕上げを内外に連続させ、温かみのある開放空間を実現



透析室に続く外部軒天井

透析室外部の軒天井は、開口部から1,750mm張り出し、内部の天井と同一のヒノキ板を用いることにより、内外の天井が連続し、空間の広がりを出しています。



透析室の天井【診療】

透析室ベッド上の天井にはヒノキ板を用い、視覚的な落ち着きや温かさが感じられるとともに、ほのかな木の香りで透析室全体を柔らかく包んでいます。



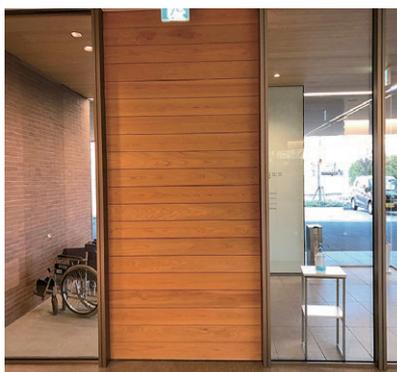
1階エントランス軒天井

1階ピロティに設けられたエントランス空間の軒天井にもヒノキ板を張ることにより、来院者が温かさを感じられる雰囲気を作成しています。

## 施設概要

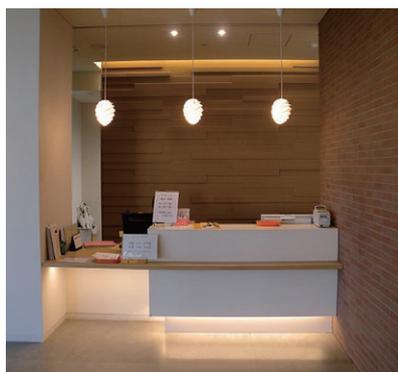
敷地前面に広がる台地の緑を景観として取り込んだ「森林浴のできるクリニック」をテーマに開放性の高い新しい透析クリニックを目指しています。透析に通われる

患者が身体だけでなく心も浄化されるような施設となるよう、木造化・木質化された空間を形成しています。



### 🌳 エントランスホール【外来】

風除室からエントランスホールへの入口の扉を木板仕上げとし、来院者を温かく迎えるしつらえとしています。



### 🌳 受付【外来】

受付背後の壁面を木板張りとするにより、来院者に安心感を与えるとともに、モダンな雰囲気を出しています。



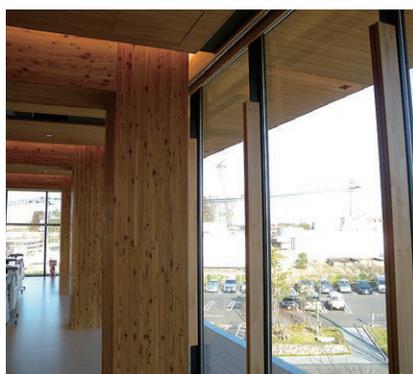
### 🌳 階段室【共用動線】

トップライトから光が注ぐ明るい階段室の手摺を木製とし、視覚だけでなく触覚からも温かみが伝わる工夫をしています。



### 💡 透析室【診療】

処置灯以外の天井設備機器はベッド直上を避けて集約配置し、空調は患者が気流を感じにくい全空気式整流ユニットをスパンごとに設置しています。



照明はまぶしさを低減したアクリル付きのスリット型として梁際に設けるなど、ベッドに寝ている患者の目線で快適な環境としています。



### 🌳 診察室【外来】

診察室のサインの受材には地元の千葉県産材(山武スギ)を用いています。



## 運営者・現場で働くスタッフ・設計者の声

- ・患者がゆったり過ごせる空間づくりや、インパクトがあり他施設と差別化できる仕掛けとして耐火集成木材に魅力を感じ、採用しました。[運営者]
- ・医療施設はモダン(現代的)なしつらえが似合うと考えており、耐火集成木材ならば実現できると感じ、実際に開放的なしつらえの実現が可能となりました。[運営者]
- ・透析室の床は血液が落ちることがあり、清掃で拭き取れない(特に目地部分)場合があるため、木材ではなくリノリウム仕上げとしました。人工透析ではボールペンの芯程度の太さの針を用いることや、患者は年間150回もの透析を行うことにより、血が止まらずに血液が床に落ちる可能性が高いためです。[運営者]

新柏クリニック ～木造耐火構造の技術を用いた3階・混構造の医療施設～



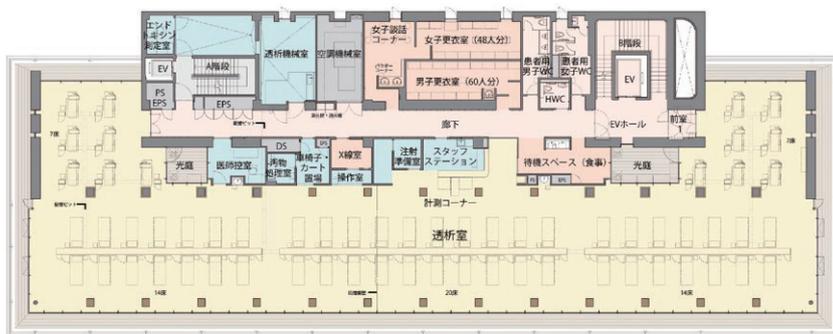
外構

2、3階透析室の南側に広がる患者の運動療用法用フィットネスガーデン。



倉庫等

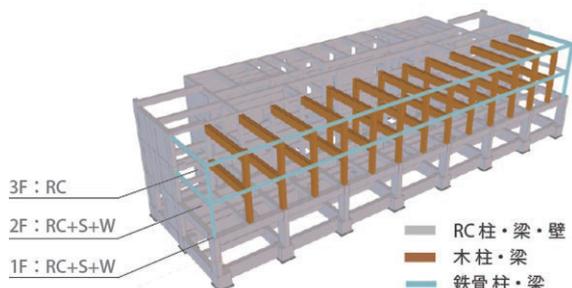
施設南側の患者用フィットネスガーデンに建てられた軒の深い木造倉庫。



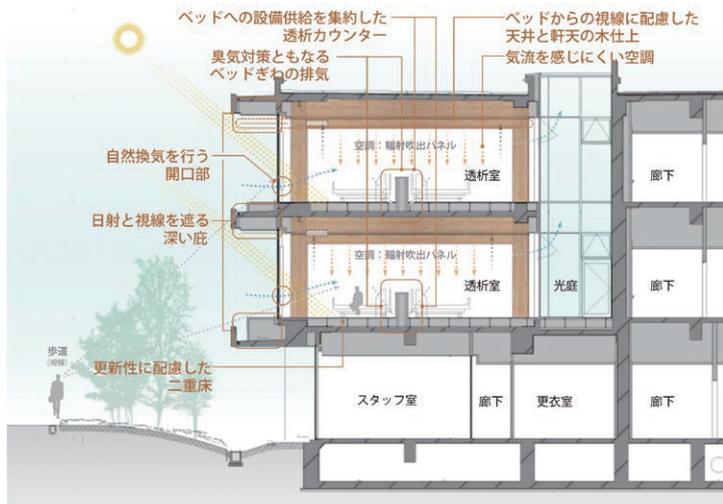
2階平面図



1階平面図



門型木フレームを支える架構モデル



断面図

## 事例 6

地方独立行政法人宮城県立病院機構 宮城県立がんセンター 緩和ケア病棟  
～庭と個室が連続する木質化した緩和ケア病棟～

●建築主：宮城県／所在地：宮城県名取市／竣工年月：2002年3月



中庭を囲う病棟



建物外観



ナースステーション



## 事業概要

●がん緩和ケア病棟  
特別個室：12室  
一般個室：5室  
2床室：4室



## 建築概要

階数	地上2階建て
地域制限	法22条区域
防耐火種別	耐火建築物
敷地面積	6,124.62㎡
延床面積	1,930.58㎡

構造種別	壁式鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
設計	株式会社藤木隆男建築研究所
施工	佐藤・相澤特定建設共同企業体
工事工期	2001年3月～2002年3月

地方独立行政法人宮城県立病院機構 宮城県立がんセンター 緩和ケア病棟～庭と個室が連続する木質化した緩和ケア病棟～

## 木質化した内部・外部の生活空間



個室の内観(特別個室)

個室は、床をフローリング、壁の一部を練り付け合板で木質化しています。ベッドヘッドの棚、収納などの家具も木質化。特別個室には、ベッド沿いに畳小上がりスペースを設け、家族との団らんの場となっています。電球色の照明を含め、温かい雰囲気をつくっています。



個室の外観・テラス

個室から出入りできる木製デッキのテラス。木製のパーゴラ（日陰棚）が設けられ、日向ぼっこや物干しのスペースになります。パーゴラの上面は板金を、柱の脚部は金物を設け、雨水の影響を抑えています。

建物は外壁板張り、木製サッシで落ち着いた感じが感じられ、住宅のような印象を与えています。

## 木質化した個室の細やかなしつらえ



開口部まわり

個室と中庭の境は木製サッシで間仕切られています。床の段差はなく、車いす等でも出入りがしやすくなっています。



水まわり(特別個室)

洗面・トイレの仕切り壁材と家具の仕上げ材が練り付け合板で、材質が統一され、室内の木質の雰囲気を整えています。



個室(一般個室)

一般個室は、特別個室と同様に床、壁、家具等を木質化しています。中庭に面し、開口率が高く、柔らかな自然光が感じられ、木々の緑を臨むことができます。

## 施設概要

宮城県立がんセンターに併設されている緩和ケア病棟です。つらい症状を和らげるための治療とケアを最優先し、症状が緩和した患者が終末期を自宅で過ごすことを支える、医療施設と家の中間

施設です。患者と家族が豊かで静かな時を過ごせるよう、日常的な生活のための個室を充実させ、内外に木を用いて温かみのある空間とし、中庭を囲む個室と戸外の親和性の高い関係をつくっています。

## 個室



ベッドまわり

個室のベッドヘッド部分を木質化し、スイッチやコンセントなどのカバーとなる木製の引戸や扉を設置しています。



キッチンまわり

個室の収納は木製造作家具でつくられています。ミニキッチンも木質化し、室内の雰囲気に合わせてつくりとしています。



化粧室

洗面化粧室の床は塩ビシート張りとして清掃しやすくし、収納棚や建具は木製としています。



廊下

## 廊下

廊下の床は木製複合フローリング張り、個室側の壁は練り付け合板により木質化しています。



開口部

## 開口部

廊下の開口部はアルミサッシの室内側に木製の枠、方立て(窓などのたて枠を支える垂直の補強材)等を設置し、木質感を高めています。



浴室

## 浴室

浴室の壁はヒノキ板張りにし、木の香りが感じられます。一度黒ずみが生じましたが、張り替えによって対応してあります。



## 運営者・現場で働くスタッフ・設計者の声

- ・入所された患者様・ご家族様からは「やすらぎ、温かさに包み込まれる感じがします」「生活をしていて落ち着きます」「ベッドのある部屋から中庭に移動しやすいのはありがたく、ペットとも散歩しやすいです」「個室に畳スペースがあるので、家族がベッドと高さを揃えて一緒に就寝できました」という声をいただいています。[運営者]
- ・これまで感染が発生したことはありません。臭いには気を遣うのですが、木による消臭効果で、生活臭があまりしないので助かります。清掃は専門業者が毎日行っていますが、清掃時に拭くのは手すり程度で、特別なことはしていません。[スタッフ]
- ・木の内装は、スタッフの心理的なケアにも効果があると感じています。[スタッフ]

地方独立行政法人宮城県立病院機構 宮城県立がんセンター 緩和ケア病棟 ～庭と個室が連続する木質化した緩和ケア病棟～

●多目的室

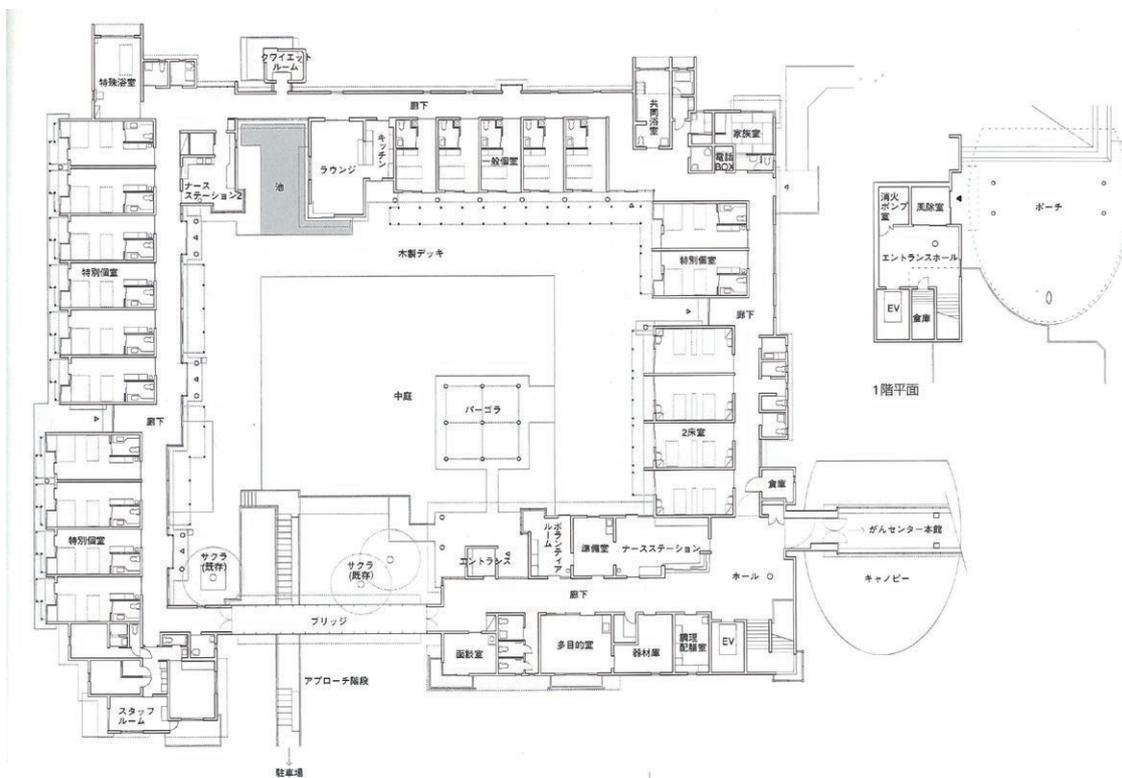


多目的室

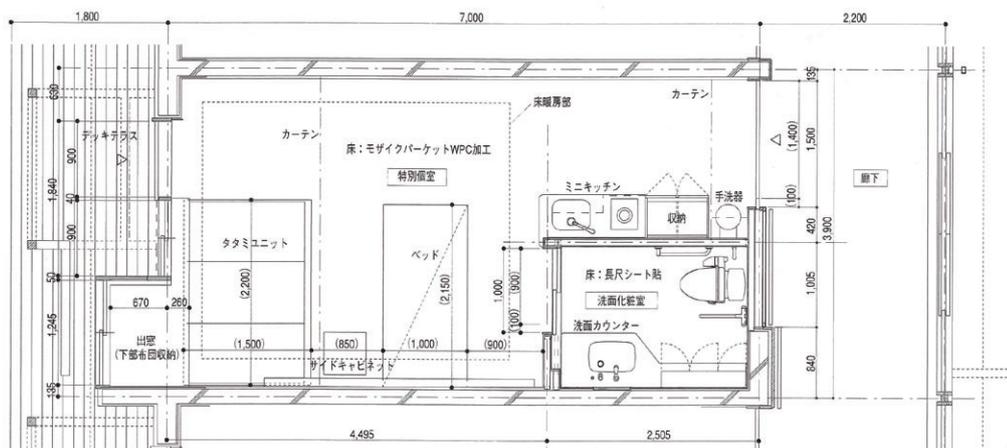
●家族室



家族室



平面図



特別個室平面図

## 4 福祉施設の木造化・木質化の事例

### ●概要

これからの社会福祉施設の計画において、優良な事例になり得るものとして以下の16施設を階数・規模・用途により抽出しました。

#### 木造の社会福祉施設の事例一覧

社会福祉施設の階数・規模分類（木造率はH28の床面積ベース）

階数	規模	木造率	事例内容						
			名称	用途	延床	構法	防耐火	手法	防火・準防火地域
1階	500～1,000㎡未満	62.8%	① 有料老人ホーム ごんの里	有料老人ホームほか	619	軸組	その他 (平屋+S P)	S P	その他
			② あんのんの里 川跡	有料老人ホームほか	766	軸組	準耐火(被覆+燃えしろ)	—	その他
	2,000～3,000㎡未満	42.6%	③ ケアタウンたちばな	小規模多機能、サ高住、特養ほか	2,617	軸組	準耐火+その他	分棟	その他
			④ あぶくま更生園	指定障害者支援施設	2,893	軸組	準耐火(外壁耐火)	S P	その他
	3,000㎡～	22.7%	⑤ 若草園	障害者支援施設ほか	3,422	軸組・S	その他+準耐火 (被覆+燃えしろ)	分棟+S P	その他
			⑥ 国見の里	特別養護老人ホームほか	5,520	軸組	準耐火45分 (被覆+燃えしろ)	分棟	その他
2階	500～1,000㎡未満	45.2%	⑦ よりあいの森	特養、ショートステイ	910	軸組	準耐火(被覆)	避難安全検証	その他
	1,000～2,000㎡未満	36.8%	⑧ あたり前の暮らしサポーターセンター	デイサービス、ショートステイほか	1,098	軸組	その他+準耐火 (被覆+燃えしろ)	分棟	その他
	2,000～3,000㎡未満	28.5%	⑨ なごみの里ななせ	特養、ショートステイほか	1,916	軸組	耐火+準耐火	分棟+S P	その他
	3,000㎡～	17.4%	⑩ 幸の郷	特養、デイサービスほか	5,226	軸組	耐火+準耐火 (被覆+燃えしろ)	分棟	法22条区域
3階	500～1,000㎡未満	2.9%							
	1,000～2,000㎡未満	4.2%	⑪ あくらすJ	有料老人ホームほか	1,220	軸組	耐火(被覆)	避難安全検証	その他
	2,000～3,000㎡未満	7.1%	⑫ かざみ鳥	特養、デイサービスほか	2,979	枠組	耐火(大臣認定被覆型)	—	その他
	3,000㎡～	0.0%	⑬ ハートホーム宮野	特養、有料老人ホームほか	3,876	軸組	耐火(大臣認定被覆型)	—	法22条区域
4～5階	500～1,000㎡未満	0.0%							
	1,000～2,000㎡未満	1.6%							
	2,000～3,000㎡未満	1.9%	⑭ あつとホーム鎌倉山	有料老人ホーム	2,384	枠組	耐火(大臣認定被覆型)	—	準防火
	3,000㎡～	0.0%	⑮ ときわぎ世田谷	特養、ショートステイほか	4,989	枠組・RC	耐火(大臣認定被覆型)	—	準防火
			⑯ 花畑あすか苑	特養、認知症デイサービスほか	9,773	枠組・RC	耐火(大臣認定被覆型)	—	準防火

※ SPはスプリンクラー設備を指します。

上の表をみると、階数と規模により「被覆型+燃えしろ設計」「分棟」「木造耐火建築物」の3つの特徴が出ています。

社会福祉施設では1～2階建てでも準耐火もしくは耐火建築物であることが、用途ごとの基準によって定められています。そのため、多くの建物が木造準耐火構造を「被覆型+燃えしろ設計」によって実現しています。木造準耐火構造は、細かくは個別認定で多くの種類がありますが、一般的には両面せっこうボード2枚張りとする事で可能となります。しかし、これではせっかくの木造で木を現しにできなくなるので、

見せたい主要構造部については燃えしろ設計を行い、木造らしい建物を実現しているのです。また、床面積が3,000㎡を超えると、法21条により耐火建築物を要求されることとなりますので、「分棟」とすることによって準耐火建築物による建物を実現しています。

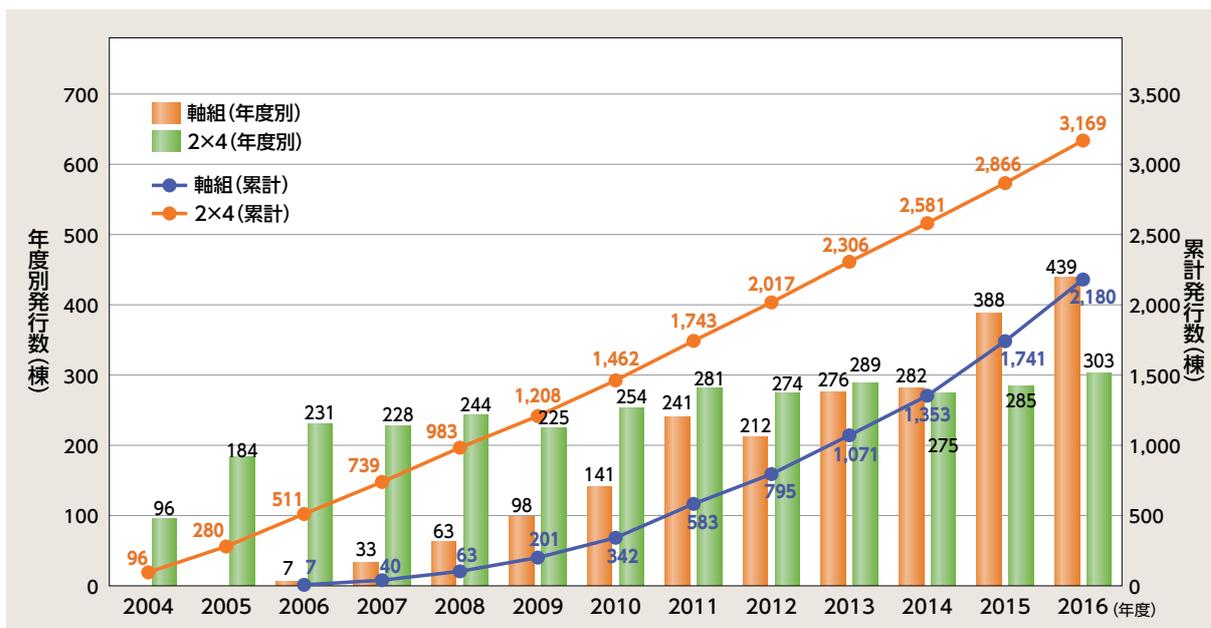
3～5階建ては、大臣認定による「木造耐火建築物(1時間)」が軸組工法でも枠組壁工法でも容易に実現できることになりました。都市部の準防火地域に木造による施設が実現できるようになっており、木造耐火建築物の実績は、平成28年までの累計で5,349棟に及びます。

### ・中大規模木造における耐火技術の発展について

平成5年に建築基準法の耐火規定が再編されて「準耐火建築物」が導入されると、木造で建てられる規模が拡大し、木造の学校や3階建集合住宅が建てられるようになりました。

さらに平成12年に入ると、耐火木造の技術が大臣認定されるようになり、平成16年に（一社）日本

ツーバイフォー建築協会が、平成18年に（一社）日本木造住宅産業協会が認定を取得し、両団体の耐火木造建築物は平成28年までで累計5,349棟、平成28年では1年に740棟が建てられています。つまり中大規模木造は20年以上、耐火木造なら14年の経験がすでに蓄えられているのです。



耐火木造建設棟数の推移

## (1) 福祉施設事例紹介

上に抽出した特徴のある事例の中から、特に準耐火や耐火構造を法的に求められるこれからの福祉施設づくりで、木造化の参考となる事例として、ここでは下記の7施設を詳しく取り上げました(次ページから)。

**事例1 有料老人ホーム ごんの里** → p.70

1階 619㎡ 軸組 その他(平屋+SP)

**事例2 指定障害者支援施設 あぶくま更生園** → p.74

1階 2,893㎡ 軸組 準耐火(外壁耐火)

**事例3 特別養護老人ホーム 国見の里** → p.78

1階 5,520㎡ 軸組 準耐火(被覆+燃えしろ)

**事例4 デイサービス・ショートステイほか  
あたり前の暮らしサポートセンター** → p.82

2階または1階 1,098㎡ 軸組 その他+準耐火(被覆+燃えしろ)

**事例5 特別養護老人ホーム 幸の郷** → p.86

2階 5,226㎡ 軸組 耐火+準耐火(被覆+燃えしろ)

**事例6 特別養護老人ホーム ハートホーム宮野** → p.90

3階 3,876㎡ 軸組 耐火(大臣認定)

**事例7 特別養護老人ホーム 花畑あすか苑** → p.94

5階 9,773㎡ 枠組壁、一部鉄筋コンクリート造 耐火(大臣認定)

\*事例のアイコンについて

事業概要

建築概要

補助

施設概要

木材・木質材料の利用  
(木造化・木質化)

その他の工夫

運営者・現場で働く  
スタッフ・設計者の声